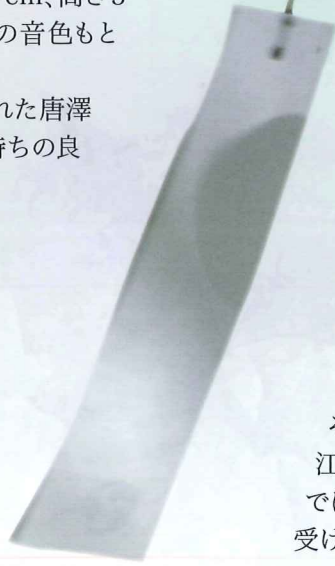


唐澤山神社 風鈴参道 ～天明鑄物 涼音の杜～

唐澤山神社初の試みとなる納涼行事「唐澤山神社 風鈴参道～天明鑄物 涼音の杜～」では、佐野市の伝統工芸である「天明鑄物」でできた風鈴が数百個並び、その涼しげな音色が訪れる人々の心に涼をもたらします。風鈴は、佐野市亀井町の栗崎鑄工所が作成したもので、金、銀、銅の3色ございます。それぞれ直径4cm、高さ5cmの小ぶりなサイズ感が可愛らしく、その音色もとても繊細で美しいものです。

毎年深刻な暑さを記録する夏、緑に囲まれた唐澤山神社で、涼しい音色を聞きながら、気持ちの良い夏のひとときをご堪能ください。



天明鑄物って？

鉄、銅、銀などの金属を溶かして型に流し込み、固めて作る物を「鑄物」といいます。

佐野市には、千年以上前から鑄物づくりが受け継がれており、日本で一番古い鑄物の産地です。当時、佐野は「天明」という地名で呼ばれ、佐野(天明)で作られたもの、佐野(天明)の職人が作ったものを「天明鑄物」と呼び、佐野市を代表する伝統工芸です。

室町時代、茶の湯の流行と相まって天明の茶釜は、九州の芦屋釜とともに「西の芦屋、東の天明」として天下にその名を知られました。

江戸時代には鍋や釜も製造されるようになりますが、現在では花瓶、茶器など高級な美術工芸品にその優れた技術が受け継がれ、高い評価を得ています。

天明鑄物と唐澤山神社 その由縁は藤原秀郷公から

天明鑄物の起源は平安時代、天慶2年(939年)平将門の乱のため、唐澤山神社御祭神 藤原秀郷公が武具製作者として河内の国(現大阪)から5人の鑄物師を佐野に移り住ませたことに始まります。

秀郷公の御神徳が降り注ぐかのような凜とした天明鑄物の風鈴の音色が皆様をお迎えいたします。



7月22日(日)
14:00～納涼ライブ開催!
霍 曉君 フォ・シャオジュン

中国・天津生まれ 元女子十二楽坊メンバー
品格ある音色で世界を舞台に活躍する中国国家一級演奏家



唐澤山神社

唐澤山神社は、栃木県佐野市の唐沢山山頂、唐沢山城本丸跡に創建された、藤原秀郷公をお祀りする神社です。国指定史跡に指定された東日本有数の山城で、400年以上前に築かれた高石垣など、昔の姿を現在も数多く残しています。また、豊かな自然を有する唐沢山一帯は、栃木県立自然公園に指定されており、四季折々の自然を求め、多くの人が訪れます。



●交通アクセスのご案内

- 電車 / ◆東武・JR佐野駅からタクシーで約15分 ◆東武田沼駅からタクシーで約10分
- 自動車 / ◆佐野田沼ICから約10分 ◆佐野藤岡ICから約20分 ◆佐野SAスマートICから約10分

【お問い合わせ】

唐澤山神社 社務所 佐野市富士町1409 ☎0283-24-1138

唐澤山神社 公式HP
<http://karasawayama.com>

唐澤山神社 検索



Instagram
@karasawayama_shrine
写真映えるスポットもたくさんございます!

